

発 言 通 告 書

令和 8 年 9 月 10 日

松山市議会議員 大 塚 啓 史 殿

松山市議会議員 十 川 祐 一

次のとおり通告します。

発言順位	2 4	受領日時	9 月 10 日	午前・午後	9 時 50 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式			・ 一括方式	発言時間	約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者					

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	仕事と介護の両立を支える相談支援体制について	(1) 地域包括支援センターにおける、休日を含む時間外の相談対応について、具体的な対応方法、直近の相談件数を伺う。 (2) 地域包括支援センターでは、仕事をしながら家族の介護を担う方からの相談に対し、現在、どのような相談支援や情報提供を行っているのか伺う。 (3) 第 9 期高齢者福祉計画・介護保険事業計画における在宅介護実態調査の結果や、国が介護離職防止の観点から家族介護者への支援や関係部局との連携を求めていることなどを踏まえ、第 10 期計画の策定に当たり、仕事と介護の両立支援及び働く家族介護者への支援について、今後の方向性として位置づける考えはないか伺う。
2	内部事務システムの再構築について	(1) 新システムへの移行について ① 内部事務システムの再構築について、現在の進捗状況を伺う。 ② 文書管理システムの円滑な移行に向け、通常業務への影響や職員の負担を軽減するために、研修など職員への対応やデータ移行をどのように実施するのか伺う。 (2) 電子決裁の導入について ① 文書管理システムで電子決裁を導入することで、どのような業務効率化が期待できるのか。 また、かえって職員の負担が増えることのないよう、どのような運用を行うのか伺う。 ② 文書管理システムの稼働後、利用する職員の声や運用上の課題を把握し対応できるよう、どのようなフォロー体制を考えているのか伺う。
3	市公式ウェブサイトへの AI ナビ導入について	(1) 市公式ウェブサイトを導入する AI ナビの概要、導入目的及び期待する効果を伺う。

[illegible]